

博士後期課程・修士課程学生・社会人による協働プログラム
Glocal Spring School Program 2020 in Tokyo Tech
- Design for Humanity: Preservation and Utilization of Water -
募集要項

博士課程学生・修士課程学生の約40名、学問分野を問わずに世界規模の課題について考える約3日間の課題解決・創発力育成のための集中プログラムです。

グローバルとは、ローカルでの優れた技術や発想をグローバルに展開していく、国際化の新しい視点です。

今回は「水の保全と利用」をテーマとします。ローカルの視点からはじめ、水の保全と利用に関わるグローバルな課題の解決に貢献するプロジェクトを構想することを目指します。

プログラムでは、博士課程・修士課程の混合グループでのディスカッションや、アクティビティ、モデリング、ポスター発表等を行います。本プログラムは多様性を尊重します。研究者・起業者としてチームを率いるリーダーシップ、学際性・コミュニケーション力を身に付け、他分野の研究者との協働、ネットワーク構築、専門外の知見の包摂、異文化交流から、新しいモノの見方を獲得します。

最終日にはチーム毎に、作成したモデルとポスターによるプレゼンテーションを行います。意欲ある提案をしたチームが表彰されます。

なお、本グローバルスクールプログラムは、東工大ーインペリアル・カレッジ・ロンドン GFP 2018, 2019 等でコーチを務めるスタッフが設計・運営しています。

グローバルスクール専用ウェブサイト：

<http://www.ggs.shs.ens.titech.ac.jp/index.html>

■ Glocal Spring School Program 2020

【期間】 クラス1かクラス2のいずれか1つにのみ参加可能。

クラス1: 2020年2月18日(火)～20日(木)

クラス2: 2020年3月2日(月)～4日(水)

【会場】 クラス1: 大岡山キャンパス西9号館E棟7階714室

クラス2: 大岡山キャンパス西9号館W棟7階716室

【募集人数】 40名程度

【使用言語】 英語

【応募資格】 3日間の全セッションに参加できる、博士後期課程、修士課程に在籍する学生、特別聴講学生※1、科目等履修生※2
(国籍、コース・専攻はいずれも不問、非正規課程学生を除く。)

※1：国内協定校、海外交流協定校学生

※2：既に本学の科目等履修生であり履修単位の制限を超えない場合

※3：(※1、※2) 別途事前の手続が必要です

【応募締切】2020年2月12日(水)17時必着

*締切までに定員に満たなければ2次募集を行う可能性があります。グローバルスクール専用ウェブサイト (<http://www.ggs.shs.ens.titech.ac.jp/index.html>) をご参照ください。

【応募方法】

申請書をスプリングスクールオフィス (spring2020@ggs.shs.ens.titech.ac.jp) までメール送付※4、(または学内便 W9-38 (猪原研究室) まで提出)。学内便送付の場合も、応募締切までに必着のこと。

*申請書様式は、上記グローバルスクール専用ウェブサイトからダウンロードしてください。

※4：メールタイトルは「グローバルスプリングスクール応募」としてください。

【選考方法】書類選考(応募者多数の場合)

【単位】

博士後期課程学生：

文系教養科目「LAH. C620 グローカドクター日本 Y2 1」(クラス1)または「LAH. C620 グローカドクター日本 Y2 2」(クラス2)

修士(博士前期、専門職学位)課程学生

文系教養科目「LAH. A542 グローカル日本 Y2 1」(クラス1)または「LAH. A542 グローカル日本 Y2 2」(クラス2)

【その他】追加履修申告手続は教務課にて一括して行うため個別に申告できません。

【スケジュール】各科目のシラバスを参照してください。

【本件問い合わせ先】スプリングスクールオフィス

e-mail: spring2020@ggs.shs.ens.titech.ac.jp

メールタイトルは「グローバルスプリングスクールについて」として下さい。